

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 17 年 2 月 3 日 (2005.2.3)

【公表番号】特表 2004-505000 (P2004-505000A)  
 【公表日】平成 16 年 2 月 19 日 (2004.2.19)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-007  
 【出願番号】特願 2002-514451 (P2002-514451)  
 【国際特許分類第 7 版】

C 0 3 C 13/04

C 0 3 B 37/018

G 0 2 B 6/00

【 F I 】

C 0 3 C 13/04

C 0 3 B 37/018 B

G 0 2 B 6/00 3 5 6 A

G 0 2 B 6/00 3 7 6 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 14 年 12 月 19 日 (2002.12.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】請求項 1  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【請求項 1】

光伝導性コア部分 (4)、前記コア部分 (4) を取り囲む内部クラッド部分 (3)、および前記内部クラッド部分 (3) を取り囲むジャケット部分 (1) から構成される単一モード光ファイバーであって、前記コア部分 (4) の屈折率が前記クラッド部分およびジャケット部分の領域 (3、1) の屈折率より大きく、かつ前記クラッド部分およびジャケット部分の領域 (3、1) の屈折率が略等しい単一モード光ファイバーにおいて、前記内部クラッド部分 (3) が 0.1 ~ 8.5 重量% の範囲でフッ素をドーピングされた  $\text{SiO}_2$  から形成され、これにより前記コア部分 (4) がその全断面にわたって圧縮軸方向応力を受けることになり、さらに前記内部クラッド部分 (4) はジャケット部分 (1) の屈折率に等しい屈折率を得るために屈折率増加ドーパントを供給されることを特徴とする単一モード光ファイバー。